

令和 2年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 文化資源課
 担当名: 総務・芸術文化推進担当
 内線: 6911 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B54	埼玉県芸術文化祭開催費		一般会計	教育費	社会教育費	社会教育振興費	さいたま芸術文化祭開催費	
事業期間	平成 2年度～	根拠法令	社会教育法第6条、文化芸術基本法、埼玉県文化芸術振興基本条例		宣言項目			
					分野施策	061349 文化芸術の振興		
1 事業概要			5 事業説明					
芸術文化は人々に生きる喜びを与え、創造性を育むとともに心豊かな活力ある社会の形成にとって極めて重要な意義をもつ。県民の芸術文化活動への参加の意欲を喚起するイベントを行い、埼玉県の芸術振興を図る必要がある。 (1) 埼玉県芸術文化祭の開催 新型コロナウイルス感染症の影響による減 △2,048千円			(1) 事業内容 ア 埼玉県芸術文化祭の開催 埼玉県芸術文化祭開催費補助 5,588千円 イ 埼玉県美術展覧会の開催 埼玉県美術展覧会開催費補助 4,646千円 (2) 事業計画 ア 埼玉県芸術文化祭の開催 (ア) 埼玉県芸術文化祭実行委員会の運営 実行委員会及び企画委員会の開催、ポスター及びリーフレットによる広報を行う。 (イ) 地域文化事業の開催 市町村や文化団体が県内各地で創造性あふれる文化事業を開催する。 (ロ) 芸術文化ふれあい事業 学校や公民館等に芸術文化団体を派遣し、実技指導等を実施して、児童生徒や地域住民に体験の場を提供する。 (エ) 文化団体・イベントマッチング事業 県や市町村が実施する祭り・文化祭・フェスなどへ文化団体を派遣し、文化団体に発表・交流の場を提供する。 イ 埼玉県美術展覧会の開催 延期 (3) 事業効果 ア 広報による参加者総数の増加。 目標参加者総数150万人 イ 県民の自主的な芸術文化活動の促進。地域文化の振興・活性化。 ウ 国際交流団体による外国文化の発表、相互理解の促進。 エ 高齢者の生きがいづくり。 (4) その他【前年度からの変更点】 ア 芸術文化ふれあい交流フェアについて、スキームを変更し、「文化団体・イベントマッチング事業」とする。 (5) 補正予算の概要 新型コロナウイルス感染症の影響により地域文化事業等の実施事業の一部が中止・縮小したことによる減額					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3.3人=31,350千円								
予算額		財 源 内 訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	△2,048						△2,048	8,186
現計額	10,234						10,234	